令和８年度 第５回薬学実務実習ガイドライン改訂 WG　議事録

日　　時：　2026 年 10 月 6 日（火）　15：00～17：00
形　　式：　会場と Zoom によるハイブリッド開催
場　　所：　日本薬学会長井記念館 1 階 A 会議室
出 席 者：　別記 1
配付資料：　別記 2

議事次第に従い、まず、北海道地区の実践実習に関するアンケート調査の集計結果を、資料1-1、1-2を用いて本間委員が説明した。同様に、近畿地区での調査結果について、角山委員（近畿地区調整機構支部長）が資料1-3、1-4で説明した。近畿地区は、独自のアンケート調査を行なったが、本委員会で決定したアンケート内容に絞った集計結果が説明された。近畿地区としては、実践実習として適切な内容を挙げた施設を選別し、より具体的な内容を調査して詰めていくつもりであると説明した。

本間委員が、第2回アンケート調査や実践実習としての良い例の抽出など、今後各地区調整機構にお願いする活動内容について、中央調整機構委員会（2026年9月28日開催）の場でも、各地区の支部長にお伝えしたと発言した。

以降、自由討論となり、委員から、主に以下の意見が述べられ議論が交わされた。

- 令和 4 年度改訂版ガイドラインに基づく実務実習と実践実習の両者の内容について、施設側の理解が十分ではないのではないか。
- 実務実習と実践実習については、説明の機会があれば行っているつもりだが、行き届いているか疑問である。特に、改訂版のガイドラインの評価について、十分に周知されていないのではないか。
- 令和 10 年度からの新しい実習については、今後も引き続き説明を尽くしていく必要がある。

次に、実践実習の費用についての議事に移った。すでに追加の実習を実施している大学宛に行ったアンケート調査の結果を、資料 2-1、2-2 を用いて本間委員が説明した。

実習費については、前回会議の議論に従って日病薬と日薬に提案書（資料 3）を提出したが、石井委員と小黒委員から、各団体での議論の進捗状況について説明があった。実習費については、引き続き各団体からの意見を待つこととなった。

今後の活動について自由討論となり、以下の意見が述べられた。

● 改訂された実務実習の内容と実践実習の内容について、大学教員や施設側の理解が不十分なので、今後十分に理解されるように活動をさらに続ける必要がある。

この点について、各地区での理解の状況と今後の活動方針を、関東地区（中村委員)、東海地区（八重委員)、東北地区（富岡委員）から説明があった。

本会議及び協議会本部としては、これまでの啓蒙活動の材料（モデル・コア・カリキュラム オンライン シンポジウム録画、ガイドライン説明会録画、実践実習説明会動画、認定薬剤師講習会講演動画など）を改めて整理し、周知のための活動に（誰に・どのような場面で・どのツールを用いて何を説明するのかを明確にしつつ）どのように利用できるかを考えることとなった。

次に、実践実習の英名について審議した。英名は各大学で決定するものだが、参考としての英名を本会議でまとめてはどうかと、本間委員が説明した。モデル・コア・カリキュラムの英訳委員会の武田香陽子委員長（北海道科学大学）にご意見を伺った案（資料 4）が示され、以下の英名を参考名として提示することとなった。

Advanced Pharmacy Practice Experiences （略称 APPE)

（必要に応じて、(BPharm)＝Bachelor of Pharmacy を付ける。）

以上

別記 1

＜出席者名簿＞

所属	出席者名 (敬称略)	出欠
名古屋市立大学 特任教授	鈴木　匡	Web
和歌山県立医科大学　薬学部長	太田　茂	Web
一般社団法人 日本病院薬剤師会　理事	石井　伊都子	Web
公益社団法人 日本薬剤師会　理事	小黒　佳代子	Web
名城大学薬学部　教授	大津　史子	Web
大阪医科薬科大学薬学部　専門教授	角山　香織	Web
東京理科大学薬学部　教授	真野　泰成	Web
帝京大学 名誉教授	小佐野　博史	会場
東北大学大学院薬学研究科・薬学部　教授	富岡　佳久	会場
桜台薬局	永田　泰造	Web
京都薬科大学　学長	平田　收正	Web
慶應義塾大学薬学部　教授	中村　智徳	会場
鈴鹿医療科学大学薬学部　教授	八重　徹司	会場
武庫川女子大学薬学部　教授	田内　義彦	Web
一般社団法人 薬学教育協議会　代表理事	本間　浩	会場

文部科学省高等教育局医学教育課	降簱みを,岡本まとか, 長安省吾	Web
厚生労働省医薬局総務課	木下　徳康	Web

別記２

＜配付資料＞

資料 1-1　薬学実践実習のアンケート結果（北海道地区）全体集計

資料 1-2　薬学実践実習のアンケート結果（北海道地区）受入れ施設別

資料 1-3　薬学実践実習のアンケート結果（近畿地区）全体集計

資料 1-4　薬学実践実習のアンケート結果（近畿地区）受入れ施設別

資料 2-1　追加の実習を行なっている大学へのアンケート調査依頼文

資料 2-2　追加の実習を行なっている大学へのアンケート調査 集計結果

資料３　　実践実習費について　依頼文書　日薬

資料４　　薬学実践実習の英名について

参考資料１　令和８年度第４回実務実習ガイドライン改訂 WG 会議議事録

参考資料２　出席者名簿